はちやま

はちやま・一商鉢山会会報　No.56　題字：黒田 保先生　発行所：都立一商同窓会事務局

ピンチをチャンスに

一商同窓会　会長　**浅野　勝美**

１．昨年請われて会長に就任し、例年通り、一商祭、東京校歌祭、忘年会と続き、今２月には目玉として今年から導入した同窓会新年会を開催することができました。これはひとえに副会長以下の役員の皆様と、大林誠校長を始め先生方またＰＴＡの皆様のご協力の賜と感謝申し上げます。さあこれからというときにコロナ禍となり、東京はおろか日本中及び世界中が一時機能停止となってしまい大混乱に陥りました。この大混乱は未だに終息する気配はみせず、この先の見通しもままならない有様です。

わが同窓会も、出席会員が高齢化している現況下、会員の安全に鑑み､暫く活動を休止している状態です。このような中本紙を上梓することができますのも福崎事務局長の熱意と関係する皆様の献身のお陰であります。

２．中国に端を発するコロナ禍の中、わが国では総理大臣の交替があり、米国では史上最低と言われる大統領選の最中です。世界は確実に動いている感があり、今や物ではなく情報覇者が世界を征する時代となってきております。わが国の産業構造も変化しており、有体物経済から無体の知識集約型サービス産業へと移行し、わが国の経済の８割を握っています。大混雑の電車で毎日通勤し、長時間の対面会議で意思決定をする多くの企業は見直しをせまられています。創造的な活動には、客観的、時間的、視覚的な広大性が必要です。人との合意形成に基づく平均レベルの共有ではなく、突出した思考に基づくジャンプ性が必要です。一部の大企業や先進企業ではテレワークが導入されてきました。当所でもテレワークを導入しました。これは意外に設備やソフト面に費用がかかり、通常時では二の足を踏んでしまいます｡まさにコロナ禍の今だからこそ、ピンチをチャンスに変える絶好の機会です。会員の皆様、また先生方、後輩の生徒諸君におかれましては、この困難な時をプラス思考で乗り切り、明日への地固めにしたいものです。

未曾有の危機を乗り越えて

東京都立第一商業高等学校長　**大林　誠**

激動の中で始まった令和二年度も半年が過ぎました。被害の拡大が続いている新型コロナウィルスの感染予防対策で、令和元年度の三学期は途中から臨時休校となり、卒業証書授与式も卒業生と教職員のみで実施しました。今年度の入学生は、本校にとって記念すべき第百期生ですが、入学前から臨時休校となり、入学式すら挙行できませんでした。感染の拡大が日々刻々と変化するような未曾有の災害といえる難局に直面し、生徒も教職員も先の見えない不安を感じながらも6月より時差登校、40分の短縮授業で学校を再開したところです。

本校は創立百周年の平成三十年度を期にビジネス科に学科改編を行い、昨年度は東京商工会議所の支援の下､約三十の企業や協力を得ながらビジネスを体験的･実践的に学べる商業高校として評価をいただけるようになった矢先ですが、残念ながらそうした活動をひとまず中断することとなりました。また、一商奨学会の支援の下、毎年実施してきた英国語学研修も今春の派遣は不催行となりました。

このように大変厳しい状況ですが、教員がオンライン学習を試行したり、生徒が自宅学習で自主的な学習習慣を身に付けたりと、ピンチをチャンスに変える試みも始まっています。

まだまだ未知なるウィルスとの闘いは続きますが、教職員一同一丸となって難題を克服し、「天下の一商」に恥じぬよう、これからも精進してまいります。一商同窓会の会員の皆様におかれましては、健康に御自愛いただくとともに、今後とも第一商業を御支援いただくようお願いいたします。

TOPICS トピックス

48期～92期の皆さんへの会報発送を再開

48期～92期の皆さん約６千名の方々には、「はちやま・同窓会報」を発送していませんでしたが、今号から発送を再開します。皆さんが一商時代の先生や仲間たちとつながる機会は、クラス会や同窓会行事に参加しない限りないでしょうし、ホームページやメルマガがあるというものの、実際には年賀状みたいに年１回送られてくるだけでも同窓会報に勝るものはないと思います。一商で青春時代の貴重な３年間を共に過ごした仲間たちと同窓会報でつながってほしい。今まで、会報をお届けしていなかった皆さん方へのそんな思いから再送に踏み切りました。

しかし、それには実際に費用がかかります。その支弁のために、ぜひ年会費2,400円、賛助会費（お気持ちの金額）のお支払いをお願いいたします。

卒業生全員へ「卒業祝品」と「同窓会の栞」を贈呈

今年３月、182名の方々が母校を卒業され第97期同窓生となられました。

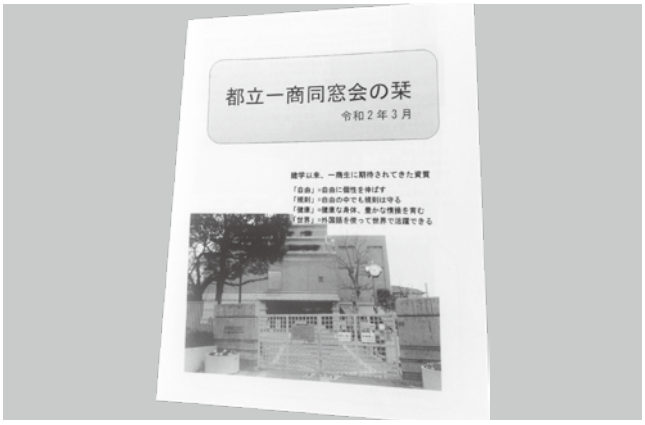
生涯１回しかない高校の卒業式、また、令和になって初めての卒業式になるはずが、新型コロナウィルス感染症蔓延の影響で、父兄、来賓の参列は中止になりました。このことは、卒業という晴れ舞台に立てない本人のみならず、お父さん、お母さんたちご家族にとっても、とても残念な思いになられたことでしょう。

同窓会も予定していた卒業生・新入会員との“ウェルカムミーティング”が中止となりがっかりしました。それでも、卒業生・新入会員一人ひとりに「卒業祝品」と同窓会入会ガイダンスともいえる「同窓会の栞」を贈呈し、卒業のお祝い、同窓会紹介・入会歓迎の意を表せたことはよかったと思っています。ちなみに卒業祝品は“一商卒業記念”文字入りのボールペンでした。

なお、97期の同窓会役員（クラス代表と学年幹事）は次の方々です。

（Ａ組）菊池良輔さん、高橋　彩さん
（Ｂ組）翁　南宏さん、仲里杏菜さん
（Ｃ組）伊藤勝正さん、細野絵里菜さん
（Ｄ組）鎌田正哉さん、神保姫菜子さん（学年幹事）
（Ｅ組）浜口愛梨さん、中原優斗さん（学年幹事）
（Ｆ組）関　笑也さん、田嶋星河さん

卒業祝品



新入生に同窓会編「一商小史」を贈呈

今年４月の入学者数は210名でした。しかし、残念ながら入学式は中止になりました。

同窓会では学校のご協力をいただきながら「一商小史」（一商100年の歴史、概略版）を作り、新入生全員に贈呈しました。同窓会ではこの小史を通じて、一商100年の歴史から現在に至る、学校の教育方針や実際の取り組みなどを紹介し、一商で学ぶことの素晴らしさを新入生とご家族共々に知っていただき、これから３年間の学校生活を有意義に過ごすことに役立ててもらいたいと念願しています。

目次

ピンチをチャンスに●一商同窓会長　浅野勝美……1
未曾有の危機を乗り越えて
●都立一商高等学校　大林　誠……1
トピックス……2
皆さん方からのご意見、ご希望へのQ&A……5
鉢山俳句会報●飯泉善一郎……5
同期会・クラス会・クラブOB&OG会
開催状況報告……6
一商祭・東京校歌祭・ぶらりウォーキング報告……7
一商ファミリーのショート・メッセージ……8
公益財団法人一商奨学会へのご寄付のお願い……9
奨学生だより……10
令和元年度賛助会費および年会費報告……12
令和元年度都立一商同窓会会計報告……14
同窓会事務所のご案内……15
編集部から……15

●一商同窓会の活動は皆様の年会費と賛助会費で運営されております。
●　都立一商同窓会　http://www.isshou.jp/　検索

ところで、一商への入学志望者は、例年に比べて少しづつ増えているようです。その理由の一つには「一商に短期の海外研修制度ができた」と知られ始めた影響もありそうです。ちなみに、都立高校で海外研修や留学を実施しているのは、都立国際、都立小山台高校（小山台教育財団）、都立三田高校など少数の限られたところしかありません。これらの学校に肩を並べようとするものではありませんが、一商奨学会が派遣する短期海外研修が、一商の魅力の一つとなって優秀な生徒が多く集まるようになってくれるといいですよね。

4月以降全滅した同期会、クラス会の開催計画

今年３月以降に開催を予定していた各期の同期会、クラス会などのほとんどは中止になりました。“にっくきコロナウィルスめ！😾”というところです。

しかし、ものは考えようで“塞翁が馬”という言葉があります。元は中国の古典「准南子」の「人間訓」から引用されたものですが、簡単に言えば「悪いと思ったことが結果的には良いことだった」という意味です。で、何が言いたいかというと、もし、今年開催したら何か悪いことが起きたかもしれない。だから、できなかったのは幸運なのだと、そう思うようにしようということです。

それにしても、各期の皆さんからの同期会、クラス会…の開催計画をお知らせいただいた後、軒並み中止になったことを知って、ふと私の心に浮かんだのが“塞翁が馬”という言葉でした。

返信用“連絡します”(⌒▽⌒)ハガキ

今号から、返信用「連絡します」ハガキを同封します。

このハガキの「ショート・メッセージ」記入欄には、皆さんがしばらく会っていないクラスメイトや先生、先輩、後輩たちを思い、伝えたいことを短く書いてほしいのです。あなたが書かれたメッセージを読んだ方は、きっと、あなたの笑顔を思い浮かべながら心が温まる気持ちになってくれることでしょう。そのようなホットなミニ・コミュニケーションのコーナーになればいいなと思っています。

もし、文章が長くなるようでしたらメールでも結構です。同窓会事務局に送ってください。

同窓会報は年１回の発行ですが、メールマガジンは随時に発行しますので、どちらかには必ず掲載されますのでお楽しみいただければと思います。

また、就職、転勤、ご結婚…住所が、苗字が替わられた方は、そのご連絡もお願いします。

このハガキには切手を貼らないで出してください。郵送料は、同窓会で負担します。

令和元年度の「決算報告」をご承認ください

各年度の会計報告は、総会での承認を求められています。（会則第12条）本年度は、新型コロナウィルス感染症防止のため、多人数での会議や飲食はしないように求められていた関係上、総会は中止せざるを得なくなりました。

しかし、皆さんから年会費、賛助会費をいただいて運営している同窓会は、その会費の集まり具合、使い方についてはきちんとした会計処理を行い所定の様式により会計報告と監査報告をなすべき責任があります。

そのため、この年度のみの特例として、本会報56号で令和元年度「会計報告書」と「監査報告書」が報告されたもとし「総会の承認」があったとさせていただきたくご了承くださるようお願いします。

なお、令和元年の決算結果の詳細は本文をご覧ください。そこに記載されていない前年比較は、次の通りです。前年比、収入計：△4,110千円、支出計：△409千円、収入の激減、

つりに行きたくなったら当店へ！
常時バーゲン価格で
品数豊富
○船用品　○ルアー用品
○河用品　○趣味の和竿
○へら用品
竜雲つり具店
伊藤　方夫（54期）
港区高輪1-1-1
（魚らん銀座商店会）
TEL.（3446）8826
FAX.（3446）8827
＊営業時間　AM10:00～PM8:00
＊定 休 日　毎週日曜日・祝祭日

支出の微減、という結果でした。主要な費目の構成比をみると事務所家賃：前年度26％→当年度30％（収入大幅減による）事務費：前年度13％→本年度８％（事務員勤務日減など)、学校支援費：前年度11％→本年度11％となっています。収入が激減した分、家賃を除いた主要固定経費は抑制されています。

なお、例年は予算書を掲載していましたが、前年度決算処理が大幅に遅れたことなどの事情で作成を省略しましたのでご了解ください。

賛助金および年会費の納入状況報告

日頃、各会員の皆さま方には同窓会の運営にご協力いただきありがたくお礼申し上げます。皆さま方からの令和元年度年会費および賛助会費の納入状況を12～13ページに記載した一覧表によりご報告いたします。

全体をみると、年会費838千円（前年より109千円減）賛助会費は1,490千円（同721千円減）合計830千円の減少でした。一方、納入会員数は、年会費で340名（前年度394名で54名減）賛助会費は189名（前年度223名で34名減）となりました。先払い年会費は182名分2,184千円（前年度2,160千円）で24千円増加しています。

このような状況ですので同窓会の財政状態は悪化する一方です。ぜひ、皆さま方のご協力をいただいて一商同窓会を立て直していくために、同封の「郵便振替用紙」により年会費、賛助金を払い込んでいただくよう切にお願いいたします。

令和２年度の同窓会役員紹介

令和元年７月20日の定期総会で発足した一商同窓会本部役員を紹介します。

今年は、コロナウィルス感染症の影響で活動を自粛していますが、これを体質強化のチャンスに変え、再来年の同窓会創立100周年に向けて頑張っていきますので、ぜひ、皆さまのご支援をいただきますようお願いいたします。

〈会長〉浅野勝美 45期
〈副会長〉岩佐芳一 45期、山﨑松夫 46期
〈常任理事〉大橋佳夫 35期、山本 剛 41期、太田守洋 47期
〈理事〉井上七郎 39期、櫻井欣吾 39期、芥川英子 41期
市毛桂子 41期、高戸利子 41期、鵜沢正二 45期
〈監事〉粕谷幸男 45期、飯塚　昇 47期
〈事務局長〉福崎達哉 41期

公益財団法人一商奨学会の役員が一部代わりました

公益財団法人一商奨学会は、平成30年11月に発足した一般財団法人一商奨学会を承継した団体なため、役員の任期は一般財団発足時が起点となります。役員の任期は定款により、理事、監事は２年（２会計年度終了年の評議員会まで）とされ、ちょうど本年６月29日に開催された評議員会の終了をもって任期満了になりました。また、評議員の任期は４年ですが、２名の方が同日付で辞任されました。

そのため、同評議員会で役員の人選が行われた結果、下記の方々が選任され、同日付けで就任されました。

また、７月10日に開催された臨時理事会で、理事長（代表理事）に大林　誠理事、副理事長に櫻井欣吾理事が選任されました。

退任された方は、菊池敏郎前理事長、宇津江靖理事、福崎達哉評議員、矢沢真二評議員、関本智恵子評議員、椎名豊監事、片山美穂監事の７名です。

在任中のご貢献に深く感謝しお礼申し上げます。

[役員および選出母体]

〈理事長(代表理事)〉大林　誠(学校)
〈副理事長〉櫻井欣吾(同窓会)
〈理事〉岩﨑　豊(学校)、山本　剛(同窓会)
粕谷幸男(同窓会)、鈴木正男(同窓会)
小関貞柱（PTA）
〈評議員〉中澤捷雄(同窓会)、小杉左岐(同窓会)
太田守洋(同窓会)、大和田浩次(学校)
小室善之(学校)、小池奈美(PTA)
〈監事〉飯塚　昇(同窓会)、山縣文嗣(学校)
徳永朋恵(PTA)

母校で学んだこと
先生、先輩、友人との出会いに感謝！

公認会計士　飯　塚　　昇
第47期生（昭和45年3月卒業）
〒169-0074　新宿区北新宿4-19-15　正和ハイツ

石のことならお任せください
東京都公園協会　石材特約店
(有)大成石材工業
代表取締役　太　田　守　洋(47期)
本　社　〒175-0083　東京都板橋区徳丸6–44–7
TEL 03-5945-3401 FAX 03-5945-3403
営業所　〒359-0027　埼玉県所沢市松郷234
TEL 04-2944-4808 FAX 04-2945-7190
E-mail：info@taisei-sekizai.co.jp
http//taisei-sekizai.co.jp/

皆さん方からのご意見、ご希望へのQ&A

母校で同期会を行いたいのですができますか

Q **クラス会をやろうということになって、折角なら母校をしばらくぶりに見てみたいという希望が出されています。どうしたらいいでしょうか。**

A ご質問ありがとうございます。母校って懐かしいものですよね。なにしろ華の青春時代に格闘？を繰り広げたリングのようなものですからね(^^♪。
今は安全対策として部外者の敷地内無断立ち入り禁止です。卒業生であっても部外者になります。ですから校内見学したい場合は事前に学校の許可が必要です。そして、土日・祭日、休校日は原則的に校内見学はできません。
ただし、「一商祭」の二日目は受付で申し込めば事前連絡なしでも見学できます。
同期会やクラス会をどうしても土日祭日などの休日に開催し、学校見学を組み入れたい場合は、同窓会総会開催日（毎年休日に母校を使わせていただいています）に合わせてご計画いただくのがよろしいのではないかと思います。まだ来年度の予定は決まっていませんので、詳細は事務局にお問合せください。

同窓会で同期会やクラス会の幹事業務を代行してもらえますか

Q **クラス会をやりたいのですが、幹事になるといろいろ大変なので、手間をかけないでできる方法はありませんか？**

A ご質問ありがとうございます。幹事さんの手間は結構大変ですよね。そのため、今は幹事代行を商売にしている会社もあります。しかし、そのような会社を使うにしても同期生やクラスメイトの住所が分かっていないと話は始まりません。
同窓会では全期卒業生の名簿をメンテナンスしていますので、必要な範囲でデータはお使いいただけます。そのデータを使っての宛名印刷などは実費をご負担いただくことで対応できます。
詳しくは事務局までお問合せください。

鉢山俳句会報告

飯泉 善一郎（31期）

当俳句会は、奇数月の第一月曜日に定例の句会を同窓会事務所で開催しています。しかし、新型ウィルス感染症拡大防止対策のため、本年三月以降は全員の集まる句会を止めて、紙上句会に切り替えました。早く通常の句会に戻れることを熱望しております。

以上の次第で今回の句会報告は、七月と九月の紙上句会に出句された句から、一会員につき一句ずつ選んでみました。ご感想など同窓会気付でお寄せ頂けたら嬉しく存じます。

さくらんぼ行く先ごとに変わる味　（山﨑松夫46期）

扇風機昭和の風の匂いかな　（垂井道夫28期）

若き日の思いを辿る晩夏かな　（北村良子51期）

噺家のしらばっくれて夏終わる　（西村和子35期）

外出のまゝならぬ世ぞ萩こぼる　（平野栄子37期）

青空や柘榴熟せば実の覗く　（福崎達哉41期）

ピカソ展出ればいきなり蜩に　（小林静司32期）

渓谷を挟み蜩鳴き交はす　（飯泉善一郎31期）

同期会・クラス会・クラブOB&OG会開催状況報告

（幹事さんのお名前は敬称を略します）

令和２年は３月以降に計画された会が全部中止になりました。来年度こそ、コロナ感染症が収まり楽しい会がたくさん開催されることを期待しましょう。

一土会　23期　同期会
［開催日］令和２年２月13日㈭11時30分から
［会　場］竹橋KKRホテル12階「りら」
［幹　事］家田和利

37期　G組クラス会（一笑会）
［開催日］令和元年９月５日
［会　場］欧風ダイニング「ボルスター」東京丸の内
［出席者］９名
［幹　事］野村一良

39期　A組クラス会（一笑会）
［開催日］令和元年６月23日㈰12時30分から
［会　場］さつまや原宿本店
［出席者］19名
［幹　事］池田光男、柳田初恵
［会　費］男７千円、女６千円

41期　同期会
［開催日］令和２年１月25日㈯16時～18時
［会　場］四谷駅前、みらいざか四谷駅前店
［出席者］31名
［幹　事］山本　剛、磯部宏次
［会　費］４千円
［その他］来年は1月30日㈯16時から、同じ“みらいざか四谷駅前店”で開催します。

45期　同期会
［開催日］令和２年２月８日㈯13時～
［会　場］南国酒家原宿店　迎賓館
［幹　事］岩佐芳一
［その他］同窓会合同新年会に参加

46期　同期会
［開催日］令和元年10月23日㈬13時～15時
［会　場］渋谷エクセルホテル東急　６階プラネッツルーム
［出席者］86名
［幹　事］山崎松夫

数学研究部（数研）OB・OG会
［開催日］令和元年11月６日㈬11時から
［会　場］東京ガス四谷クラブ
［出席者］18名
［幹　事］芥川英子（41期）
福崎達哉（41期）
［会　費］お酒付3千5百円、お酒なし２千円
［その他］年をとると出掛けるのが億劫で、つい内に籠り勝ちになります。こういう会に出ると、いろいろな会話ができて楽しいひと時が過ごせる。体が動けるうちは毎年出るよ。

吹奏楽部OB/OG会
「石田謙司さんを偲ぶ会」
［開催日］令和元年12月10日㈫13時から
［会　場］主婦会館プラザエフ「コスモスの間」
［出席者］15名
［幹　事］岩佐芳一（45期）

44期　3Cクラス会星の会
［開催日］令和元年７月12日㈮12時～
［会　場］渋谷エクセルホテル東急
［出席者］21名
［幹　事］鈴木正男

＜以下の会はコロナ感染症蔓延のため残念ながら中止となりました＞

38期　3Hクラス会
［開催日］令和２年６月12日㈮12時～
［会　場］吉池食堂
［会　費］５千円
［幹　事］鈴木　清、持田信重

37期　G組クラス会（一笑会）

39期　A組クラス会（一笑会）

45期　同期会

46期　同期会
［開催日］令和２年４月27日㈪11時～
［会　場］渋谷エクセルホテル東急　６階宴会場
［出席者］
［幹　事］芦澤光二

51期　同期会
［開催日］令和２年６月27日
［会　場］母校、会食場
［幹　事］山崎　昇

柔道部OB・OG会（一柔会）
［開催日］令和２年４月
［会　場］未定
［幹　事］井上七郎

●一商同窓会の活動は皆様の年会費と賛助会費で運営されております。
● 都立一商同窓会　http://www.isshou.jp/　検索

一商祭に本格参加「一商100年の歴史＆同窓生芸術展」

昨年９月25日～26日に開催された一商祭に、同窓会としては史上初、２年Ｅ組の教室を使わしていただいて「一商100年の歴史＆同窓生芸術展」を行いました。その内容は、“100年の歴史”パネルの展示を中心にしながらも、（故）海口さん（29期）飯泉さん（31期）西村さん（35期）らから出展された油彩絵画、俳句、陶器や書籍などを展示しました。26日の父兄観覧日には、OB、OGを含めて多くの方がお見えになり、展示をご覧になりながら、普段は全く接触のない私たち同窓会スタッフと楽しい会話が弾みました。

今年は、コロナウィルス感染症の影響で中止となりましたが、来年に向けての企画を考えなきゃと思っています。

一商100年史歴史パネル

正面玄関

同窓生の著作展示

第27回東京校歌祭 参加報告

東京校歌祭は平成５年に始まり、東京都旧制中学の卒業生が一年に一度集い、母校の校歌を歌いましょうというものでした。

昨年は久方ぶりに現役３年生の４名が参加してくれました。写真が小さくて見えづらいでしょうが、最前列、指揮者の前で斉唱しているのが彼らです。

今年もと思っていましたが、残念ながらコロナウィルス感染症の影響で中止の止む無きに至りました。来年はきっとありますので楽しみにしてお待ちください。

第７回ぶらりウォーキング 実施報告

テーマ　都心の庭園　小石川植物園から後楽園へ
日　時　令和元年11月２日㈯　10時15分
行　程　都営地下鉄白山駅～小石川白山教会～
小石川植物園～伝通院～小石川後楽園～
目利きの銀次（食事会場）

大河ドラマでよく描かれる場面。それは豊臣秀吉の命令により江戸へ転地させられる、追いやられる徳川家康の姿。

当時は何もない未開拓の地、江戸。そんな荒れ野を切り開き、世界でも有数の大都市を築いた家康。彼がザマーミロ、と秀吉にどや顔で言った、と思われる施設を同窓会有志14名が表敬訪問。

14名は果たして家康のザマーミロを感じたのだろうか。

参加者

鈴木隆久（32期）　加藤時子（35期）　大橋佳夫（35期）
宇井健市（37期）　秦　和夫（37期）　鍬谷睦男（41期）
市毛桂子（41期）　芥川英子（41期）　福崎達哉（41期）

高戸利子（41期）　渡辺成子（41期）　太田道夫（45期）
岩佐芳一（45期）　山﨑松夫（46期）

次回「ぶらりウォーキング」は後日改めてご案内申し上げます。

●一商同窓会の活動は皆様の年会費と賛助会費で運営されております。
●　都立一商同窓会　http://www.isshou.jp/　検索

一商ファミリー（仲間たち）のショート・メッセージ

会報「はちやま」の新企画「一商ファミリー（仲間たち）へのショート・メッセージ」コーナーです。先生方、先輩や後輩、同期生、クラスメイト…みんな元気かな、何しているのだろう　そんな情報が飛び交うコーナーを目指しています。

今回は、初めてのことであり、ごく一部の方にしかお願いできませんでしたが、今後はどなたでも会報と同送する葉書にメッセージを書いていただければ掲載させていただきます。

また、ここに掲載したメッセージは3月にいただいたものをそのまま掲載しています。

一商ファミリー　同窓生から

「一商での思い出全部が宝物」

懐かしきこの時代。

一商で学んだ知識と得た資格、沢山の想い出写真と数時間分の８ミリビデオ、残している資料など全てが私の宝物です。

(大西さんからビデオも送られてきています。お見せできないのが残念。編集部)

大西忠夫　昭和71年卒（73期）

「一商には感謝しています」

一商を卒業して今年で53年になります。一商生でよかったと、本当に思います。

ずっと恩師、先輩、部活や同期生の方々に助けていただいて何とか今までやってこれました。

一商を卒業して入社した会社でも多くの先輩に助けていただきました。卒業時のクラス会や部活（ブラバン）の集まりは今でも続いていて、楽しい会となっています。みんなに感謝、感謝です。また、みんなで集まりましょう。

鈴木正男　昭和42年卒（44期）

「合唱に打ち込んだ人生に悔いなし」

もう半世紀以上前のこととなってしまいましたが、３年間通して音楽部にて合唱に親しんでおりました。卒業後も、現在に至るまで合唱からほとんど離れることはなく今でも地元で合唱活動を続け、なんと合唱歴は55年を迎えております。

また、地元自治会ではハーモニカ・ギター（小生）・チェロの三重奏による演奏活動を行っていますが、自治会シニア向けに受けの良い昭和歌謡なつメロが中心で、編曲はすべて小生が受け持っていることから我々のレベルに合わせた譜面が出来ますので、演奏だけでなくこちらも楽しみのひとつです。

長年の合唱経験から得られたハーモニー作りが、編曲に生かされているといえるかもしれません。

毎年秋には、東京都校歌祭にてOB・OGの皆様とお会いできることを楽しみにしている一人ですが、今年は10月25日㈰杉並公会堂で予定されていますので、皆様お出かけください。今年は、新型コロナウィルス大流行の影響で、コンサート、各種活動や地元イベント等の延期、中止など相次ぎ、残念な思いで毎日を過ごしています。

今年の校歌祭は予定通り開催出来ますことを祈るばかりです。

(今年の東京校歌祭は残念ながら中止になりました…編集部)

早川　守　昭和43年卒（45期）

一商ファミリー　先生・教職員から

「同窓会のますますの発展を祈ります」

西郷山公園からの富士の眺め、同窓会事務所へ何度か伺う途上の木々のまばゆさ、百周年記念式典に参列できたこと等々、様々な感動に満ちた日々は忘れられぬ思い出です。

益々の発展をお祈り申し上げます。

大和田　浩次先生　担当教科：英語

「新たな歴史を造っていく力になりたい」

今年度、新しく着任いたしました、進藤雅枝と申します。まだこの学校に来たばかりですが、和やかで落ち着いた雰囲気が気に入っています。

第一商業が大切にしている歴史と伝統を守りながら、また新たな歴史をつくっていく力の１つになれたら嬉しいと思っています。

遠藤　雅枝先生　担当教科：国語

「活気のある学校作りに貢献したい」

今年度、第一商業高校に赴任しました大場貴雄です。活気のある学校作りに少しでも貢献できるよう頑張りたいと思います。よろしくお願いします。

大場　貴雄先生　担当教科：理科

税理士
行政書士
山本剛事務所
所長　山本　剛(41期)
東京都千代田区丸の内二丁目５番２号
三菱ビル9階 957区－B　〒100-0005
電　話　(03)3284−1941(代)
ＦＡＸ　(03)3214−3520

公益財団法人一商奨学会への ご寄付のお願い

公益財団法人一商奨学会
理事長　大林　誠

公益財団法人としての初代理事長である菊池敏郎様の後任として理事長を拝命しました大林誠と申します。どうぞよろしくお願いいたします。

さて、公益財団法人一商奨学会では、奨学金給付事業と海外語学留学への派遣事業を行っています。奨学金給付事業は、それまで任意団体「一商奨学会」として経済的に恵まれない生徒を対象にした奨学金の給付事業を引き継いでいます。この事業の原資は、丹沢寮の売却資金であり、各期の卒業生や保護者からの寄付などが基盤となっています。

一方で、海外語学留学への派遣事業は、平成30年の創立100周年を機に一商奨学会を法人化し、同窓会をはじめ、一商の関係者の皆様からのご寄付により生徒を海外に派遣しております。約２週間という短期間ではありますが、海外での生活体験は、間違いなく生徒を大きく成長させるきっかけになっています。実際に派遣した生徒たちからは、「将来国際社会で活躍したいという気持ちが強くなった」「もっとコミュニケーションが図れるように英語をしっかり学びたい」という声を聴いています。また、卒業後の進学先として英国国立パンガー大学を選んだ生徒もいます。さらには、海外語学留学を目標に掲げ意欲的に学校生活に取組む生徒も増えています。

こうした意義ある事業を永続して実施していくためには、同窓会をはじめとする皆様方からのご支援が必要です。

是非、今年度も皆様方からのご寄付を賜りますようお願い申し上げます。

［ご報告］

①本年度の会計報告等につきましては、当奨学会ホームページをご参照ください。
http://isshousch.main.jp（「一商奨学会」で検索しても出てきます）

②昨年度、ご寄付いただいた方が114名（下記にお名前を掲載）金額は414万円となりました。
ありがとうございました。このご寄金は奨学会の規定にそって大切に使わせていただきます。

［ご寄付は、お近くの郵便局から「払込取扱票」でお願いします］

①皆さまからのご寄付は、同封の公益財団法人一商奨学会宛「払込取扱票」に「ご寄付金額」「お名前」など所定事項をご記入の上、お近くの郵便局からお手続きください。

②同窓生以外の方は、卒業期の記入は不要です。つきましては、ご寄付金額はあくまで任意ではありますが、3,000円以上のご寄付をいただけると幸いです。

公益財団法人一商奨学会
150-0036　東京都渋谷区南平台町2-6
TEL　03-6455-3731

御礼　令和元年度 寄付金をお寄せいただいた方のご芳名（敬称略）

ご寄付者数　１１４名　　総額　４１４万円

あ	雨宮　康夫(34)	あ	牛澤　功(35)	か	菊池奈々子(34)	さ	杉浦　信夫(24)	は	秦　和夫(37)	や	山口　善久(39)
	蟻坂　稔(38)		上杉　恭子(44)		菊池　敏郎(32)		鈴木　正男(44)		藤田　靖(30)		山崎　松夫(46)
	赤坂　一夫(25)		上杉　光子(37)		木島　邦彦(32)		鈴木美智子(32)		藤田　倫代(54)		山中　正久(33)
	浅間　良市(32)		奥屋荘太朗(37)		河野　勇(39)		鈴木　利之(32)		（社）志有会		山本　剛(41)
	芦澤　光二(46)		岡本　四郎(25)		近藤　昭作(23)		鈴木　隆久(32)		（藤宮和三郎32）		八代　康子(36)
	井上　三郎(35)		小幡　進(44)		小森眞智子(42)	た	高橋　一雄(24)		一々会		吉田　正子(57)
	井田　勝巳(38)		大橋　佳夫(35)		小泉　幸子(35)		高橋　幸枝(30)		（平林力松32）		吉田　清一(32)
	家田　和利(23)		大橋　正昭(39)		小林　恒雄(38)		高崎　史郎(20)		堀　湛浩(35)		吉田　清一
	岩田　克夫(34)		大塚　隆夫(30)		小林　靜司(32)		高千代昭子(38)		堀ノ内史旺(29)		（32期C組有志）
	岩田　俊雄(46)		大槻　實(30)	さ	佐竹佐智子(54)		谷藤　邦江(33)		本田　常道(45)		吉野　駿(32)
	岩田　卓三(24)		大庭　浩司(39)		佐藤　弘隆(34)		竹内　武夫(24)		本田誠二郎(38)	わ	渡部　裕(46)
	五十嵐洋二(38)		大内　鋭一(25)		櫻井　汎(43)		田島　嗣也(37)	ま	間篠　静江(44)		渡邉　和男(40)
	市川　正和(31)		大澤　敏男(32)		櫻井　欣吾(39)		千木良克伸(41)		宮崎　末子(47)		渡邉　琢(52)
	石井　伸明(36)		尾嶋　清吾(47)		澤田竹二郎(32)		土江　章(36)		宮田　次郎(46)		渡辺　博司(66)
	池田　さと(34)	か	加藤　弘志(33)		齋藤　圭弘(31)	な	中村　正夫(37)		明城　興一(22)		匿名
	飯泉善一郎(31)		加藤　芳慶(32)		篠崎　玲子(37)		中島　穀司(31)		村山　ちい(49)		
	飯塚　昇(47)		加藤　國貴(36)		清水章三郎(28)		西田　照男(25)		森田　舞子(39)		
	飯塚　庫雄(44)		粕谷　幸男(45)		島村　佳男(46)		信太　栄吉(32)		森田　靖子(33)		
	浦野　季治(34)		菊池三千代		島津　宏一(36)	は	橋上　孝道(35)		茂木　栄三(33)		
	牛尾　茂斯(39)		菊池　晴也		島崎　安雄(29)		橋本　俊之(43)	や	山口　恵子(45)		

●一商同窓会の活動は皆様の年会費と賛助会費で運営されております。
● 都立一商同窓会　http://www.isshou.jp/　検索

奨学生だより　令和元年度卒業の一商奨学会奨学生からのお礼の手紙

今年、公益財団法人一商奨学会第１回の奨学生12名が卒業しました。そして、卒業にあたり、同窓生の皆さんへのお礼の手紙をいただきました。

お手紙の文章からは、彼らのお礼の心がひしひしと伝わってきます。ぜひお読みください。

なお、紙面の都合上、一部抜粋、要約しています。

3年A組　K・Rさん　この度、無事卒業を迎えることができました。一商奨学生に採用していただき、勉強や部活に励み充実した高校生活を送ることができました。ありがとうございました。また、２年時の春にはイギリス留学を体験することができました。私は留学生活に憧れていましたが、分不相応だと思う気持ちもありました。しかし、お力添えで夢が叶いました。貴重で素晴らしい経験は私の宝となりました。ありがとうございました。一商で得たものは沢山あります。日商や全商等の資格取得、伝統の５秒礼、礼儀作法も身に付きました。普通科では学べない科目を勉強し、一歩リードした気持ちもあります。私はこの学校に入学して本当によかったと思います。卒業にあたり、今後は同窓生として、私が授かった恩恵を返せる人間になりたいと思います。

3年F組　K・Sさん　いただいた奨学金は、検定などの勉強の代金として使い、日商簿記検定２級、全商検定１級を取得しました。４月からは明治大学商学部に入学し一商で学んだことをより深く学びたいと考えています。一商では生徒会長を務め、制服のクールビズを実際に夏に実施させることができました。伝統を引き継ぎながら今の時代に合わせた動きができると良いと思い始めましたが、この活動を通して物事を進める力やリーダーシップを身につけることができました。今後は一商で身につけたものを活かし、将来、社会や人に役立てる仕事をしたいです。

3年F組　Y・Hさん　いただいた奨学金は、検定の受験料やテキスト代など学業の費用に使いました。このおかげで様々な検定に挑戦でき、２年次に日商２級、３年次にはITパスポートを取得し、現在はSTEP英検２級に向けて勉強しています。一商での学校生活は、学業、部活動ともに充実していました。特に、無経験のテニスに挑戦し最大の努力を重ねた結果、３年次には副部長を任され部員たちを引っ張ってきました。この経験で人をまとめることやコミュニケーションの大切さを学ぶことができました。大学生活でも常に高みを目指し、一商生としての誇りをもって頑張りたいです。

3年F組　H・Kさん　私は、奨学会から奨学金だけではなく、イギリスでの語学研修の支援をいただきました。この経験は３年間の高校生活の中でもとても大きなものでした。初めて海外に出て、文化の違いや社会問題など行かないと気づかないこと、その場だから分かることを学ぶことができました。そして、新しい自分を知るきっかけになりました。私は産業能率大学経営学部に進学しますが、高校３年間で学んだ知識を活かし、新たな環境と出会いを大切しながら、４年間を意味のあるものにしていきます。

3年D組　S・Kさん　私は４月から就職します。社会人としての自覚を持ち、恥のないよう取り組んでいきたいと思っています。高校３年間、ダンス部に所属し、副部長を務めました。努力し称えあう仲間と出会い、技能、礼儀を身につけ、最後までやり遂げることの大切さを学ぶことができました。私は、勉強があまり得意ではありませんでしたが、いただいた奨学金があったため勉強に励むことができました。一商入学時は就職できればどんな企業でもいいと思っていましたが、実際の就職活動ではより良い企業を目指すようになり、それが実現しました。

3年C組　H・Eさん　３年時に奨学金をいただき感謝しています。英語検定や秘書検定などの受験料やテキスト代、また、学校に通うための交通費に使わせてもらいました。おかげで秘書検定２級、英語検定準２級に合格し、諦めずに最後まで努力することが結果に繋がるということを学びました。私が一商で学んだことは、勉強もそうですが、挨拶や服装など社会人としての常識や思いやりをもつことの大切さです。卒業後は、桜美林大学へ進学しますが、一商の卒業生としての自覚と責任感を持ち、一商の名に恥じない大人になるよう努力していきます。

3年F組　H・Kさん　いただいた奨学金のおかげで検定や資格だけでなく、大学進学の道も開けました。私は指定校推薦で志望の大学へ行くことができなかったので、一般で進学すべく３年の夏から受験勉強を開始しました。一般試験に必要な参考書や問題集は奨学金で買いました。国語、英語、社会、全部で36冊総額３万７千円、私立大学の過去問その他19冊で３万円、合わせて６万７千円を受験勉強のために費やし、残額は大学の費用支払いのために貯蓄しました。私は３年間、日々邁進の思いで、資格、定期テスト、受験勉強に励んできました。そうした経験を通して継続の大切さを改めて実感しました。

3年E組　U・Sさん　いただいた奨学金は資格取得費用に使いました。挑戦した様々な資格の中では日商簿記２級の取得に力を入れました。他にも秘書検定２級、英検準２級を取得しました。これらの経験から努力する大変さや大切さを学びました。４月から一般財団法人日本海事協会に就職します。高校生活で得た様々な資格を活かして会社に貢献したいと思います。大学に進学する人より一足先に社会人になることに不安ではありますが、一商の卒業生として自信をもって精一杯努力します。

3年F組　S・Aさん　いただいた奨学金は、検定料やテキスト代、大学の受験料として使いました。この３年間、勉強に部活動にとても充実した日々を過ごしてきました。２年次に一商100周年記念式典があり、一商吹奏楽部卒業生の皆様と演奏しました。新たに学んだこともあり、とても貴重な経験になりました。吹奏楽部は少人数なので先輩方と交流ができ嬉しかったです。

3年B組　O・Nさん　一商奨学金のご支援をいただき誠にありがとうございました。私は４月から大学に通うことになりました。いただいた奨学金はそのために使います。私は一商で過ごした３年間で沢山のものを得ました。部活動で卓球をやり、沢山の友達と知り合いました。授業では先生方の教えにより知識、経験を得て成績を伸ばすことができました。本当に楽しい、有意義な毎日を過ごしました。それは、全部、友達と家族と先生のおかげです。ありがとうございました。大学では毎日を大切にして学生生活を充実させたいと思っています。

3年C組　N・Rさん　いただいた奨学金は資格取得に向けた勉強に必要なテキスト代、受験料などに使いました。そのお陰で全商１級２種目や商業経済検定１級３種目と沢山の資格を取得できました。私は、就職が決まり４月１日より社会人としての生活が始まります。それに向けた一人暮らしも３月14日から始まり、親元を離れ自立します。大学に進学する友人より一歩先に社会人になることに不安はありますが、一商卒業生の一人として恥のないように精いっぱい努力していきたいと思います。この３年間、私は奨学生として周りの人々の模範となれるよう意識してきました。野球部部長や体育レクリエーション委員会副委員長として充実した日々を送ってきました。部長としてはチームをまとめ、数十年ぶりに都大会に進出することができました。このように充実した日々を送れたのは、親や仲間の手助けもありましたが、一番大きいのは同窓会の先輩たちが一商をよりよくしようと動いて下さり、今の一商があったからだと思います。ありがとうございました。

3年A組　A・Tさん　いただいた奨学金は、資格取得や大学進学のための受験料に充てました。この奨学金のおかげで、目標としていた日商簿記検定２級、英検準２級、全商簿記検定１級などいろいろな資格を取得することができました。その中でも日商簿記検定２級の取得は困難でした。授業の他に放課後の補習、自宅学習等に励み、多くの問題を解いたことで２回目の受験で合格しました。何度も挫折しそうになりましたが同じ目標を持つ仲間と協力したことで頑張ることができ乗り越えられました。私は女子栄養大学保健養護専攻に入学し、夢である養護教諭になることを目指しています。大学での４年間で多くの知識と教養を身につけ、夢を叶えることが、私にできる感謝の表明だと考えます。

3年B組　N・Aさん　私は、この４月から目黒信用金庫に就職します。社会人として恥ずかしくない人になれるように精進できればと思っています。いただいた奨学金で検定を受け、資格を取得することができました。私は、高校３年間を一商で過ごせたことを誇りに思っています。検定のための勉強や普通の授業はもちろんですが、社会人としての常識や人としての思いやりを持つ大切さを大事にしているからこそ、本当に充実した３年間を送ることができたのだと思います。卒業後は、一商の卒業生としての自覚と責任感を持ち、更に努力していきます。

3年F組　T・Nさん　私はこの４月１日に株式会社関電工に就職します。大学へ進学する友人より一歩先に社会人になることに不安ではありますが、一商の卒業生のひとりとして恥ずかしくないよう精一杯努力していきたいと思います。私が、高校３年間で頑張ったことは、部活動と定期考査の勉強との両立です。私は男子バスケットボール部に所属していました。毎年、その公式戦が定期考査の１週間前とかぶってしまい、勉強できる時間が限られていました。部活動では日々努力を怠らず､勉強面では効率よく勉強し、定期考査で高得点をとれるように頑張りました。同じ部に所属している友人と一緒に部活動の終わりに勉強するなどの工夫もしました。また、私がこうして両立できたのは一商だったからだと思います。伝統を受け継いできてくださった先輩方や先生方に感謝しています。

3年C組　K・Rさん　私は、この４月からネスレ日本株式会社に就職します。社会人として当たり前のことをしっかりとやり、誰かの見本になれるよう精進できればと思っています。一商で過ごした３年間は、とても有意義で充実した３年間でした。特に、100周年記念式典に参加できたことはいい思い出です。勉強や部活動だけでなく、学校行事にもしっかり取り組むことができました。部活動では家庭科部の部長として文化祭では一生懸命に活動しました。中学生の時は勉強がとても苦手でしたが、資格取得や定期考査に向けて努力し目標を達成することができたことで、前よりも学ぶことが好きになりました。私が苦手を克服し目標を達成できたのは、いつも一つ一つ丁寧に説明してくださった先生や私の良きライバルになってくれた友達、そして、いつも支えてくれた両親のおかげだと思っています。

平成16年秋 黄綬褒章受章
東京都立大学大学院 講師

企業の夢ある未来づくりに参加する
トータル ブランド プロデューサー
✦国内外の発明、ノウハウ、デザイン、商標、著作権✦
浅野国際特許事務所
所長弁理士 **浅野 勝美（45期）**
〒107-0052 東京都港区赤坂 7-6-41-204
TEL：03-3585-0120（代表）　FAX：03-3585-0240
E-mail：info@asano-pat.com
URL：https://the.asano-pat.com

令和元年度賛助会費及び年会費報告　令和 2 年 3 月末日現在

賛助会費納入状況　納入者数 189 名(前年 223 名)

合計　1,489,784 円(前年 2,210,544 円)

年会費納入状況　納入者数 340 名(前年 394 名)

合計　837,600 円(前年　946,300 円)

個人情報保護の観点から詳細は会報をご参照ください。

令和元年度　都立一商同窓会　会計報告

●収支計算書（平成31年4月1日～令和2年3月31日）

（単位：円）

収入の部	予算	実績	差異(予算-決算)
先払年会費収入	2,200,000	2,184,000	16,000
年会費収入	1,200,000	837,600	362,400
賛助会費収入	1,800,000	1,489,784	310,216
総会会費収入	60,000	0	60,000
親睦会費収入	0	0	0
事務受託収入	30,000	30,000	0
事務所使用料収入	250,000	605,000	△355,000
広告料収入	312,000	251,600	60,400
水道光熱費分担金	0	12,000	△12,000
100周年募金会	0	0	0
受取利息	0	382	△382
雑収入	3,000	93,225	△90,225
当年度収入合計(A)	5,855,000	5,503,591	351,409

支出の部	予算	実績	差異(予算-決算)
会報制作費	1,000,000	883,332	116,668
会報発送費	600,000	520,776	79,224
総会費	30,000	41,768	△11,768
総会開催案内葉書	643,260	375,879	267,381
親睦費・諸行事	150,000	160,127	△10,127
諸行事協賛金	0	20,000	△20,000
慶弔費	20,000	0	20,000
家賃	1,836,000	1,967,800	△131,800
水道光熱費	130,000	120,828	9,172
事務費	1,000,000	516,914	483,086
交通費	80,000	106,698	△26,698
会議費	80,000	11,624	68,376
通信費	190,000	141,204	48,796
消耗品費	700,000	745,904	△45,904
振込手数料	60,000	75,794	△15,794
雑費	150,000	140,014	9,986
学校支援費	800,000	691,351	108,649
生徒募集支援		132,000	
就職対策支援		53,523	
部活動奨励費		332,688	
資格取得奨励		173,140	
当年度支出合計(B)	7,469,260	6,520,013	949,247
当年度収支差額(C)=(A)−(B)	△1,614,260	△1,016,422	△597,838
前年度繰越収支差額(D)	14,968,887	14,968,887	
次年度繰越収支差額(C)+(D)	13,354,627	13,952,465	

●貸借対照表（令和2年3月31日現在）

（単位：円）

科目	金額	
資産の部		
現預金		
現金	138,937	
普通預金(三菱UFJ銀行渋谷支店)	3,348,738	
振替貯金 664890(年会費・賛助会費)	4,403,072	
普通預金(ゆうちょ銀行)	990,177	
定期預金(三菱UFJ銀行渋谷支店)	4,076,341	
定期預金(ゆうちょ銀行)	1,000,000	13,957,265
差入保証金		828,000
資産合計		14,785,265
負債の部		
前受金		4,800
負債合計		4,800
正味財産の部		
基金		828,000
次年度繰越収支差額		13,952,465
正味財産合計		14,780,465
負債及び正味財産合計		14,785,265

監査報告書

監査の結果、東京都立第一商業高等学校同窓会の令和元年度(平成31年４月１日～令和２年３月31日)の会務は本会会則に従って執行されており、収支計算書及び同年度末の貸借対照表は適正に作成されているものと認めます。

令和２年６月15日
東京都立第一商業高等学校同窓会
監事　粕谷幸男　㊞
監事　飯塚　昇　㊞

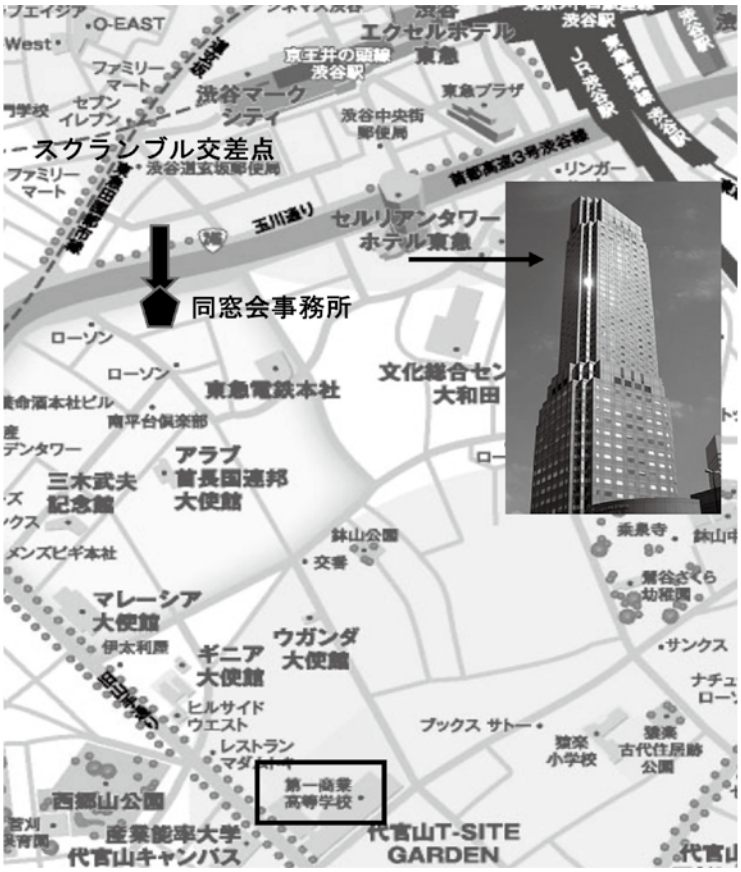
鉢山俳句会

新しい方の入会をお待ちしております。

設　立：平成24年６月
行　事：句会…年６回(奇数月　第1月曜日　13時30分～16時)　３句出句、同窓会事務所で開催
　　吟行…年１回程度
会　費：ナシ
会　員：10名
連絡先：垂井道夫(28期)　電話 03(3726)3169　　西村和子(35期)　電話 03(3381)7829
　　飯泉善一郎(31期)　電話 03(3707)5586

●一商同窓会の活動は皆様の年会費と賛助会費で運営されております。
● 都立一商同窓会　http://www.isshou.jp/　検索

渋谷、代官山…
大人が楽しむ街へ
華麗に衣替えが進んでいます。
お出掛けの際は、
気軽に同窓会事務所に
お立ち寄りください。



〈住所〉 150-0036
渋谷区南平台町2-6 南平台ヒルス501号
〈電話〉 03-6455-3731
〈FAX〉 03-6455-3723
〈メールアドレス〉 info@isshou.jp
〈ホームページ〉 http://www.isshou.jp
〈事務局出勤日〉
毎週平日の午前11時～午後４時まで
水曜、祝祭日、年末・年始休日は休業
〈その他〉
公益財団法人一商奨学会事務所併設

◉ 編集部から ◉

昨年の暮れから日本ばかりでなく世界中で大混乱を引き起こした新型コロナウィルス感染症ですが、皆さま、お変わりはありませんでしょうか。

一商同窓会もその荒波に翻弄され、方向が分らぬまま流されてきた、そんな感じのこの半年です。

皆さまから「今年の会報がまだ来ないがどうなっている」「年会費を振り込みたいけどどうしたらいいの」…というお言葉を通じて伝わってくる熱い気持ち、そのお気持ちをばねに、この難局を乗り越えよう。広く開かれた一商同窓会にしたい。そのような思いでこの号は企画されました。

この号は、ご住所が分かっている同窓生約１万１千人、昨年より約５千人多くの方にお届けします。そのため制作・郵送料のコストアップは避けられませんが、その増加分は５千人の方々に「はちやま」をお届けしお読みいただけることのメリットで十分カバーできると思っています。

そうは言うものの、同窓会の経済状態は厳しく、皆さま方からの会費ご納入を心から期待しています。

また、同窓会ホームページの更新がとどこおっていますが、再開までもうしばらくお時間をいただきたく存じます。

（福崎41期）

税理士法人　**櫻井・田村事務所**

代表社員　公認会計士・税理士　櫻井　欣吾（39期）
代表社員　公認会計士・税理士　田村　靖
税理士　月崎　匡人
公認会計士試験合格者　植本　雅樹

〒182-0034　東京都調布市下石原3－65－33
TEL　042－486－0213
FAX　042－487－2968
e-mail　info@sakurai-kaikei.info

お気軽にご相談ください
☆ 会社の設立から決算・申告等
法人に関する各種税務相談
☆ 所得税の確定申告等
個人に関する各種税務相談
☆ 相続税・贈与税のご相談
☆ 経営計画・経営分析等の経営相談

弊社は　公益社団法人 東京都障害者スポーツ協会　（パラリンピック）を支援しています。

高齢者・障がい者用多機能トイレ完備。公正遺言証書、成年後見、家族信託、尊厳死宣言など。「人生の達人」として尊敬される人生をご一緒に考えます。

信頼の証明は、遺言書を作成、預託され、遺言執行の実績豊富。遺言書多数保管。
なお、岩田（中大二部卒）１９６５年２月税理士登録（登録番号 第15652号）。

税理士法人 昴星（すばる）

代表社員 岩田克夫（第34期、山岳部）　社員税理士　佐藤秀一　・　社員税理士　小野寺信哉
障がい者のための「100年の人生設計」成年後見・家族信託
社団・財団法人設立運営　事業承継　相続　税務・会計 など

〒164-0001 東京都中野区中野2-29-15 サンハイツ中野501
Tel.03-3380-2411 Fax.03-3380-2415
HP https://www.subaru-keiri.co.jp/

はちやま・一商鉢山会会報第56号●令和2年10月28日発行　発行者/都立一商同窓会会長 浅野勝美　編集/都立一商同窓会 広報委員会
〒150-0036 東京都渋谷区南平台町2-6 南平台ヒルス501号　TEL 03-6455-3731　FAX 03-6455-3723
Email info@isshou.jp　URL http://www.isshou.jp